



のごみっこ

鹿島市立能古見小学校
学校だより 文責 中原 奈美
令和8年9月3日(第9号)



【学校教育目標】

「かしこく・正しく・たくましく 共に伸びゆく能古見っ子」

令和8年度 前学期後半がスタートしました

8月25日より、前学期後半がスタートしました。今年の夏は酷暑が続き、9月に入ってから
も日中の気温が高い状況が続いています。

熊本地震、千葉県や石川県の豪雨災害などがあり、多くの方が被災されています。被災された方々が一日でも早く、安心できるようにと願ってやみません。

能古見小学校の子どもたちについては、大きな事故やけがの報告はなく、元気に登校しています。大木庭公民館での「夏休み寺子屋教室」では、退職公務員連盟能古見分会の皆様にお世話になりました。御家庭や地域でも見守っていただきありがとうございます。
た。

「前学期後半始まりの会」は、熱中症対策で校長室から各教室へリモート配信をしました。

「かしこくなるための①話を聞く②自分で考える③挑戦する」「正しくなるための①笑顔であいさつ②『はい』と返事③『ありがとう・ごめんなさい』」「たくましくなるための①朝ご飯を食べる②しっかり寝る③最後までがんばる」ことを、続けてほしいと話しました。

子どもたち一人一人の成長を、みんなで支え導いていきたいと思います。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



5年生が育てている稲

「校内いじめ防止対策委員会」を行いました

7月30日(木)に「校内いじめ防止対策委員会」を開きました。この会は、いじめ防止対策やいじめの解消、再発防止について協議し、必要な措置を講ずるものです。協議で以下の意見が出されました。

- 子どもに寄り添った指導をされている。
- 大人はアンテナを高く張っておき、子どものSOSをキャッチして対応していくこと。

「学校保健委員会」を行いました

8月31日(月)に「学校保健委員会」を行いました。この会は、子どもたちの体や健康に係る状況について協議し、保健指導の充実を目的としています。委員の3人の先生方には、健康診断や定期的な学校環境衛生検査、子どもたちの授業等でもお世話になっています。以下のことについてご指導をいただきました。

- 電子機器を長時間使用したり視聴したりすることで、視力だけではなく脳への影響も懸念されている。使用制限をしている国もあり、電子機器の使用時間については考えていく必要がある。
- スポーツ飲料は、汗で流れた水分やミネラルを補う飲料であり、大人が摂取する量で作られている。そのため、日常的に飲むと、口の中に糖分が残ったままになるため、虫歯になりやすくなる。スポーツ飲料は補うために飲むこと、スポーツ飲料を飲んだら、お茶や水を飲んで、糖分が口の中に残らないようにすることが大切である。
- 冷房や暖房を使っている場合、対角線上の窓を少し開けて換気をすることで、二酸化炭素濃度が上がるのを防ぐことができる。

